

4.6 TV 会議システム

中村 貞次

計算科学センターでは、H.323 端末、EVO、電話、Skype 等の TV 会議クライアントから多地点で同時に会議が可能なように MCU (Multi-point Control Unit) サービスを行なっている。2010 年 7 月から MCU を使用する場合は、予約制となり会議主催者もしくは会議関係者が、予約に必要なアカウントを WEB 上から申請し、管理者からの承認後、会議予約が行えるようになる。予約を行うと MCU へ接続するための会議情報 (会議日時、会議番号) が予約者及び会議参加者へメールにて通知され、予約した日時に MCU へ接続し、MCU ガイドンスの後に指定された会議番号を入力し、会議に参加する。図 1 に 2011 年度 (2011 年 4 月～2012 年 3 月) の月別 MCU 会議予約数を示す。全体の会議予約数は約 300 件/月となっており、平日の使用が殆どで一日の会議予約約 15 件で午前及び午後の使用が多く、会議が並行して行なわれている。

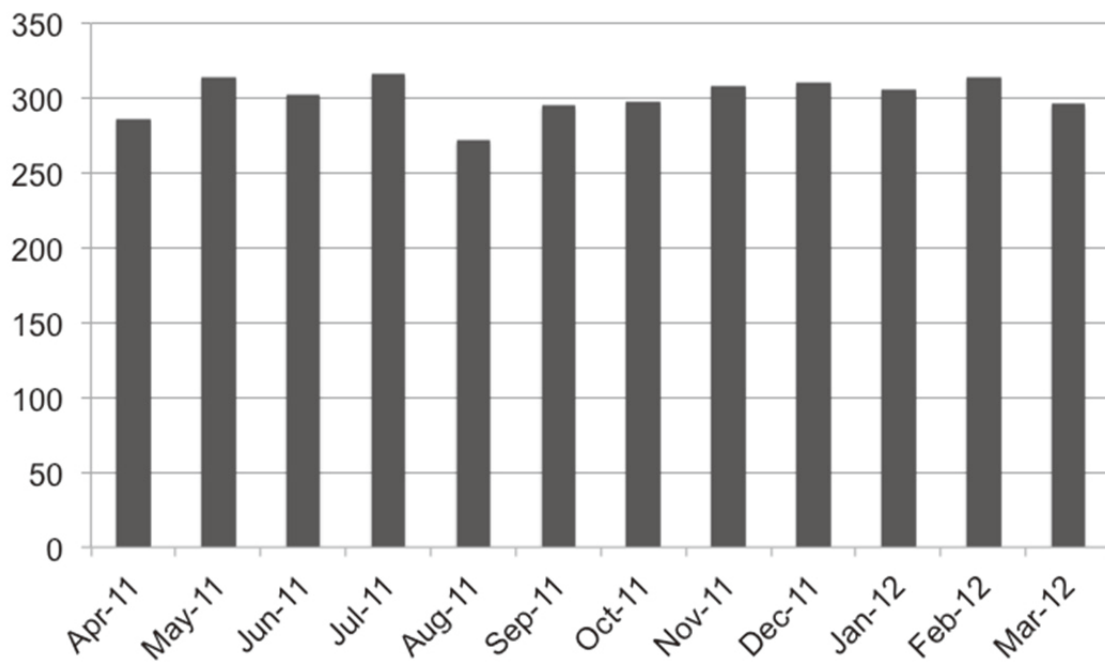


図 1 2011 年度月別 MCU 会議予約数

MCU 会議に使われる TV 会議クライアントは、H.323 端末が多くを占めているが、米国 Caltech が開発した PC ベース EVO からの参加も多い。その理由として複数の OS (Windows, Mac, Linux, Solaris) 上で動作し、無償で使用することが出来る。EVO に参加した会議のクライアントから MCU へ invite (接続) することで複数の EVO と複数の H.323 端末が同時に会議参加出来るメリットがある。図 2 に 2011 年度 (2011 年 4 月～2012 年 3

月) H.323 端末と EVO から MCU への接続件数を示す。

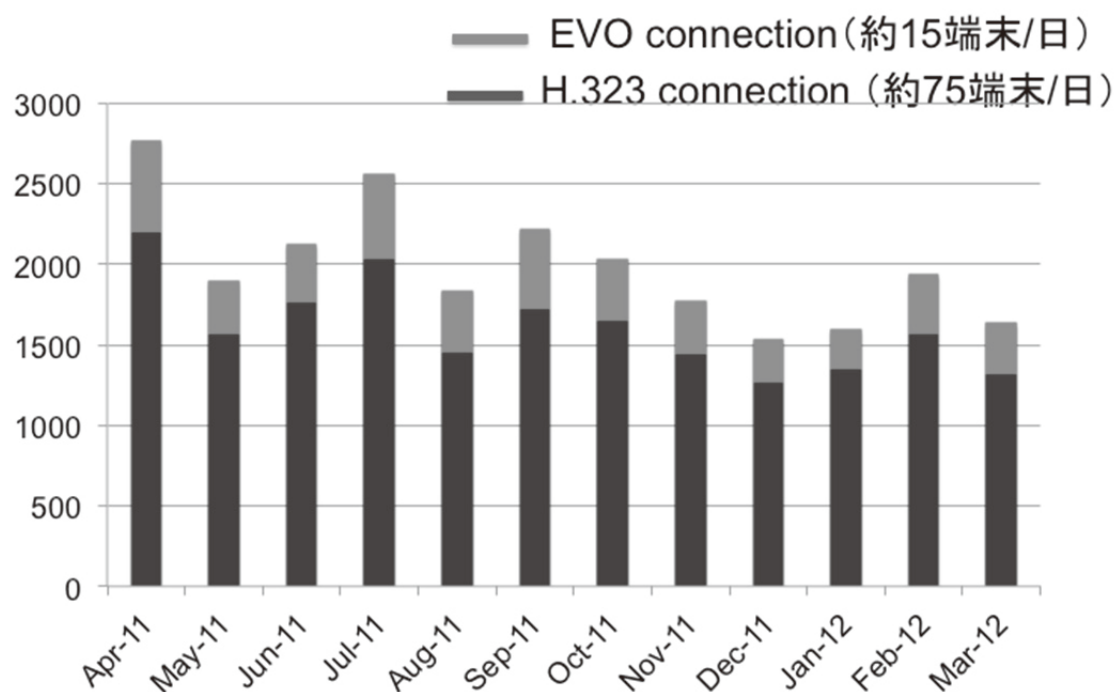


図2 2011年度MCU接続数

MCU は、研究・業務等に必要な打ち合わせに幅広く使用され、数多くの会議が予約されている。図3に2011年度(2011年4月～2012年3月)の会議予約TOP20を示す。ATLAS, T2K, Belleグループ等はサブグループを含めた会議予約が目立っている。

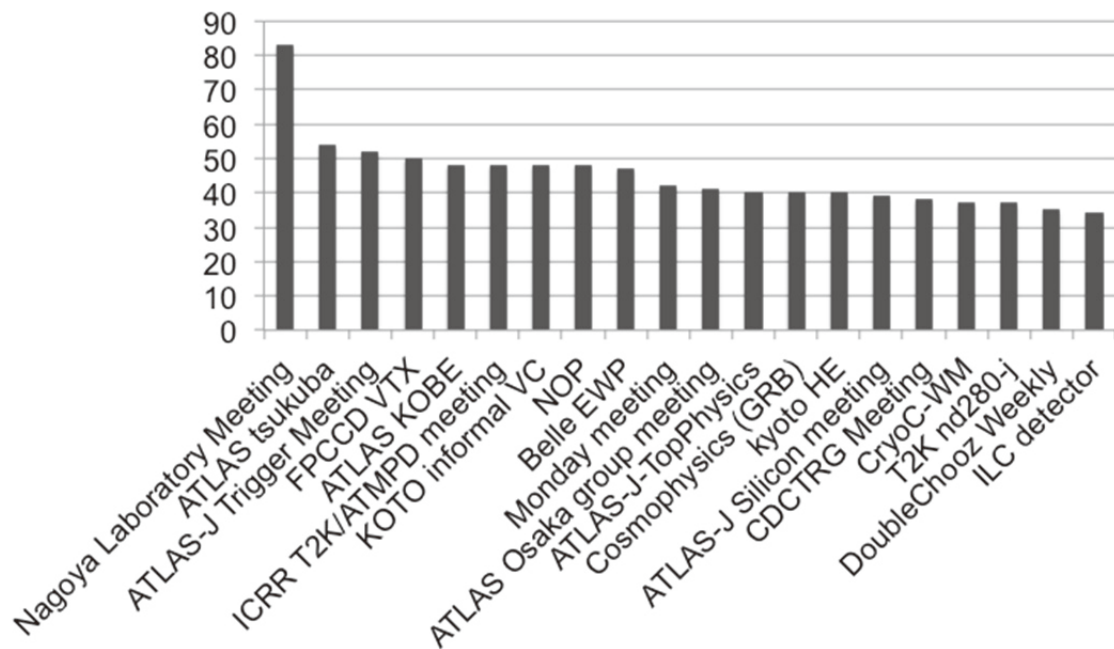


図3 2011年度グループ・サブグループ会議予約数 TOP20

2011年度に行った改善として会議予約に関する改修を行った。行った改修は、過去30分前からの予約を可能とし、緊急な会議開催に対応した。また、昨年度の報告にも課題として明記したが、予約時の会議に参加する機関名の入力を含め、入力機関分のMCUポートをキープしていた。しかし、予約が増加することで使用可能なMCUポートの空きが減少し、新規の会議予約に影響を与えていた。これにより、2011年12月中旬から予約時の参加機関名の入力を止め、MCUのポートをキープすることなく、MCUポートの使用数をモニタリングし、情報を収集した。この統計から分かったことは、最大同時接続数でも約60%の使用率となっていた。しかし、今後も利用は増加することが予想されるのでMCUポートの増強を行なっていく必要がある。

口頭発表

(1) HEPnet-Jユーザ会 近畿大学@大阪 Dec.17-18.2011